

1. 内外政

- ・3日、ストレツ首相は、定例閣議を招集し、(7月30日の新内閣組閣の際に発表された)政府行動プログラムに基づいた2015年8月から2018年11月の履行計画を3週間以内に策定するため、各分野の履行計画を速やかに策定・提出するよう各閣僚に指示。
- ・14日、ストレツ首相がヤツェニューク・ウクライナ首相及びドヴージェフ露首相との電話会談を実施。
- ・31日、シェフチューク「トランスニストリア共和国大統領」は、シュタンスキ同「共和国副首相兼外相」は同職を辞め、「大統領」夫人となる旨発言。

2. 経済

▼マクロ経済

- ・26日、モルドバ中央銀行理事会は、政策金利を17.5%から19.5%に引き上げ。エネルギー及びガス価格の引き上げに伴うインフレを抑制する狙い。

▼IMF

- ・7日の報道によると、9月22日から2週間、IMFのミッションがキシナウに滞在する予定。

▼銀行部門

- ・6日、ドラグツァヌ中央銀行総裁は、金融安定化委員会が、モルドバの大手銀行3行(Banca de economii、 Banca Sociala、 Unibank)の解体の手続きを開始した旨発言。

- ・7日、中央銀行は、現在特別な管理下においている上記3銀行について、今後は個人及び法人に対する新規預金口座開設及び契約の更新を行わない旨発表。

- ・10日、中央銀行は、上記3行の不正送金問題に関し、第2段階の調査を請け負う企業の入札を開始。

- ・31日、ストレツ首相は、9月1日から約一ヶ月にわたり、財務省が、解体途上にある上記3銀行の公庫の移管先となる銀行の入札を行う旨発表。

3. 防衛

▼国際軍事演習「シー・ブリーズ2015」

- ・28日、シャル国防相は、ウクライナにおいて実施される国際軍事演習「シー・ブリーズ2015」に参加するモルドバ軍派遣部隊の式典に参加。

▼シャル国防相のルーマニア訪問

- ・19日～21日、シャル国防相は、ルーマニアを公式訪問。本訪問間、ドゥシヤ・ルーマニア国防相及びアウレスク同外相と会談し、二国間の防衛協力等について議論。ドゥシヤ・ルーマニア国防相は、キシナウにNATO連絡事務所を開設する計画を歓迎する旨発言。

※本月報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。(了)